

令和4年1月20日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
(同時発表: 阪神国際港湾(株)、大阪港湾局)

CONPAS の試験運用を大阪港で初めて実施

～1月27日と28日に大阪港夢洲コンテナターミナルで第1回試験運用を実施～

CONPAS は、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることでコンテナ物流の効率化及び生産性向上を実現することを目的として、国土交通省が開発しました。

これまで神戸港において2回の試験運用を実施しましたが、今般、大阪港では初となる試験運用を夢洲コンテナターミナルにおいて実施します。

<試験運用の概要>

1. 日 時：令和4年1月27日(木)～令和4年1月28日(金)
2. 実施場所：大阪港 C10～12 夢洲コンテナターミナル (DICT)
(C10のINゲート付近：別紙1)
3. 実施内容：営業コンテナ(輸入コンテナの搬出・実入り)を対象としたシステムフローについて一連の動作確認(詳細は別紙2)
4. 参加店社数：海運貨物取扱業事業者：4社、海上コンテナ輸送事業者：4社

<取材について>

- 報道関係者を対象に現地での取材を受け付けます。
- 取材可能日時は貨物の搬出状況により取材可能日前日までに決定する予定です。
- 現地取材もしくは資料送付をご希望される場合は、別紙3「取材申込要領」を確認のうえ、1月26日(水)12時までに要領の内容に沿ってメールにてお申し込み下さい。集合場所・時間の詳細は、取材日時が決まりましたら申し込み頂いたメールアドレスに連絡いたします。
- 当日現地で取材していただくのは、ターミナルゲート付近でのPS (Port Security)カードを利用した受付状況です。その他一連の動作確認については資料にて説明します。
- 資料のみご希望の場合は取材日当日にデータを送付いたします。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、神戸経済記者クラブ、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス、

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部
港湾高度利用調整官 富田 晃生 とみた あきお
クルーズ振興・港湾物流企画室長 大江 吉仁 おおえ よしひと
Tel : 078-391-3102 (直通) Fax : 078-325-8288

取材申込要領

●現地取材をされる報道関係の皆様へ

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は取材をご遠慮ください。
- ・取材の途中で頻回に咳をする方がいた場合、取材をお断りする場合があります。
- ・感染予防対策のため、マスクの着用をお願いします。
- ・うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・参加者への感染予防を考慮し対応者はマスク着用等によりご案内させていただきます。

●取材申し込みについて

取材を希望される場合は、電子メールにて以下①から⑤をメール本文に記載の上、

近畿地方整備局 クルーズ振興・港湾物流企画室あて メール：pa.kkr-hnk-crs-prs@mlit.go.jp

1月26日(水)12:00までお申し込み下さい。

- ①会社名
- ②担当者氏名(複数名参加の場合は全員分)
- ③連絡先(電話番号及びメールアドレス)
- ④取材方法(現地取材／資料のみ)
- ⑤駐車場の要否

取材に関する詳細な集合場所・時間は、申しいただいたメールアドレスに連絡いたします。

現地取材は必要最小人数でお願いいたします。

また、報道関係者を対象として実施場所の近辺に駐車場を用意しておりますので、車でご来場する際には、その旨申し込みください。申し込み後、駐車場の場所を連絡いたします。なお、駐車スペースに限りがあるため、場合によっては確保できない可能性があります。予めご了承ください。車以外でご来場する際には、最寄り駅から公共交通機関(バス・タクシー)等を使用いただきますよう、ご協力をお願いします。

資料のみご希望の場合は取材日当日にデータを送付いたします。